

DPCデータの提供依頼について(集計)

1. 提供形式

DPCデータを集計した結果は、CSVもしくはEXCELでの提供となります。
 依頼にあたっては、「別添8 詳細な抽出条件の指定」(以降、別紙)により詳細な条件を明示してください。
 以下、別紙による条件指定の方法について説明します。なお、別紙に記入いただく箇所は黄色地で明示しています。

2. 基本条件の設定

別紙にあります各テーブルの先頭にある、集計期間を指定してください。

集計期間：DPCデータベースでは医療機関から提出された年度単位で集積しています。
 複数年度のデータ提供が必要な場合は、年度毎に「別添8 詳細な抽出条件の指定」を分けて作成してください。

3. 集計する項目の選択、絞り込み条件の記入

別紙にあります、各テーブルの必要な項目の、「集計」項目(リストボックス)で、集計方法を選択し、集計条件がある場合は、「項目仕様」項目で絞り込み条件を選択し、「条件等記入欄」に条件を記入してください。

条件等記入欄に書ききれない場合は、自由記載シート等に記述してください。

【集計方法】

- 件数(レコード単位)：出現件数をレコードごとに集計します。
- 件数(入院単位)：出現件数を入院年月日ごとに集計します。
- 合計：項目内の値の足し上げ集計を行います。
- 平均：項目内の値の平均値を集計します。

例. テンプレートへの記入例

対象テーブル：Fファイル(入院)

#	カラム名	属性名	集計条件	項目仕様	条件等記入欄
9	REZEPT_SYS_CODE	レセプト電算処理システム用コード	件数(レコード単位)	絞り込み条件	コード=150374910 or 150375110

※条件を複数指定する場合は、「or」もしくは「and」なのかわかるよう記入ください。
 ※絞り込み条件は必須項目ですので、必ず一つ以上記入ください。
 ※条件等記入欄にコードを大量に記載する必要がある場合は別添でコードを記入して下さい。(別添でのコード指定はすべて「or」となります。)

例. 複数項目を条件とした記入例(結合条件の記載例)

対象テーブル：様式1_横持ちH25以前

#	カラム名	属性名	集計条件	項目仕様	条件等記入欄
35	MEDLRSRC_ICD_10_CODE	医療資源を最も投入した傷病ICD10コード	件数(レコード単位)	絞り込み条件	コード=I212 or I213

対象テーブル：Fファイル(入院)

#	カラム名	属性名	集計条件	項目仕様	条件等記入欄
9	REZEPT_SYS_CODE	レセプト電算処理システム用コード	件数(レコード単位)	絞り込み条件	コード=150374910 or 150375110

※複数項目を指定する場合、項目間の条件が「or」もしくは「and」なのかわかるよう記入ください。

4. 結合条件記載シートの記入(任意)

「結合条件記載」シートは、シート間の結合条件を記載する際に使用してください。
 例として、「様式1_横持ちH25以前」と「Fファイル(入院)」シートに、それぞれ「急性心筋梗塞」と「PTCA」を指定していた場合で、両方に該当する症例を集計する場合は、以下の様に指定してください。

	結合名称 【任意】	主シート名称 【必須】	従シート名称 【必須】	抽出条件 【必須】	結合キー(属性名) 【必須】
結合条件1	急性心筋梗塞でPTCAあり	Fファイル(入院)	様式1_横持ちH25以前	主従両方に含むもの	施設コード and データ識別番号

※結合名称は結合後の抽出条件をさらに結合する必要がある場合に一意の名称を記入し、結合条件2以降の「主シート名称」もしくは「従シート名称」に記入して下さい。
 ※抽出条件は「主従両方に含むもの」、「主に含むものすべて」のいずれかを選択して下さい。
 「主に含むものすべて」を選択した場合、上記例では「様式1_横持ちH25以前」シートで抽出した件数に「Fファイル(入院)」シートで抽出された件数を抽出します。
 ※結合キー(属性名)には主シート名称、従シート名称の両方に含まれる属性名を「and」で記入して下さい。

5. 集計条件記載シートの記入(任意)

「集計条件記載」シートは、集計表の集計軸を具体的に説明する際に使用してください。
 例として、縦軸に「地域(二次医療圏)」別「性別」別を指定し、横軸に「Fファイル(入院)」シートで指定する集計軸別を指定する場合は、以下の様に指定してください。

※集計軸(縦)、(横)共に「地域」、「年齢」、「性別」、「シート」が選択可能です。「地域」、「年齢」を選択した場合、直下もしくは右のセルに集計分類(粒度)を記入して下さい。
 例)「地域」の場合は「市町村」、「二次医療圏」等
 「年齢」の場合は「年齢階級」、等

集計軸(縦1) 【必須】	集計軸(縦2) 【任意】	集計軸(縦3) 【任意】	集計軸(横1) 【必須】	シート	Fファイル(入院)
地域	性別		集計軸(横2) 【任意】		
二次医療圏			集計軸(横3) 【任意】		
			自由記載欄 (集計軸の詳細等)		

※集計軸に「シート」を選択した場合直下もしくは右のセルにブック中のシート名を記入して下さい。
 例)「Fファイル(入院)」を記入の場合、同シートの「集計軸」が選択されている項目を横集計します。

※集計軸について補足がある場合

※集計軸が多い場合、集計値が「10未満」となり「-」で提供される場合がありますのでご注意ください。
 また、他にも、集計軸が多い(集計軸(縦3)もしくは集計軸(横3)の記入があるなど)場合、その必要性などを確認させていただく場合がありますので、必要十分な集計軸を選定いただくようお願いいたします。

6. 集計軸の設定について

集計する軸となる項目(何ごとに集計を行うのか)を設定します。
別紙にあります、各テーブルの必要な項目の、「項目仕様」項目(リストボックス)で、「集計軸」を選択します。

例. 集計軸を選択した記入例
対象テーブル：外来Fファイル

#	カラム名	属性名	...	集計条件	項目仕様	条件等記入欄
5	DATA_CLASS	データ区分			集計軸	

例. 階級ごとに集計する場合の記入例
対象テーブル：外来Fファイル

#	カラム名	属性名	...	集計条件	項目仕様	条件等記入欄
5	DATA_CLASS	データ区分			集計軸	別添 データ区分階級コードごとに集計

作成いただく階級の定義表のイメージ
別添 データ区分階級コード

コード	最小	最大	階級の名称(見出し)
10	10	19	基本料等
20	20	29	投薬料等
30	30	39	注射料等
.	.		
.	.		
90	90	96	入院料等
97	97	97	食事療養等

図4-1. 作成いただく階級の定義表のイメージ
※各階級の定義において、最大・最小の重複や欠落が発生しないよう注意してください。

7. 依頼時のお願い

当依頼テンプレートの他に、集計後の表イメージを作成願います。

例. 表イメージ(患者住所地の都道府県別、データ区分階級毎・男女別の行為点数の平均)

患者住所地の都道府県	基本料等		投薬料等		注射料等		
	男	女	男	女	男	女	男	女
北海道	230	210	150	130	50	51	400	380
青森	235	215	145	125	55	58	410	385

※年度ごと等に分けて集計する場合は、あわせて明記してください。

設定したテンプレートだけでは、伝わり辛い事柄、注意すべき点等、詳細に説明が必要な場合は、「集計条件記載」シートにあります自由記載欄に記入願います。
※作成する上で理解、判別等が行えない場合、別途お問い合わせさせていただく場合があります。
条件の確定に要する時間を短縮するため、必要な条件は自由記載シート等へ具体的に記入いただくようお願いいたします。

8. 注意事項

データ集計をご依頼の際には、以下の点にご注意ください。

- ・何の単位で件数集計を行うか
レコードの件数、入院の件数をどの単位で集計するか検討願います。
詳細については、条件等記入欄もしくは、自由記載シート等に記入ください。
(特に様式1は、親様式1、子様式1、様式1A、様式1Bの区分についてご検討ください)
- ・条件指定における注意
階級やカテゴリによる集計にあたっては、階級やカテゴリの定義において**コードの重複が無い**ようにしてください。
コードが重複していた場合、正しい集計結果が得られない場合があります。

※Excelで作成される場合、先頭文字が「0」であった場合、削除される場合がございます。

- その場合は、以下の手順を行ってから、記述をお願いします。
- ①対象となる範囲のセル(コードを入力する行)を選択し、右クリック
 - ②【セルの書式設定】を選択する。
 - 【分類】を文字列に選択する。

9. 様式1_ペイロードH26以降の指定について

様式1_ペイロードH26以降は、ペイロードにより情報が格納されており、条件等の指定においては次のように指定いただくようお願いいたします。
 なお、コード毎のペイロードの入力内容の詳細は、各年度の調査実施説明資料によりご確認をお願いします。

(1) 共通の事項

ペイロードに関する条件等を指定する場合には、当該ペイロードの内容を格納している「コード」を必ず指定するようにしてください。

(2) 集計条件の指定の例

絞込みの条件が不要な集計においても、コードの指定が必要となります。

例. 体重の平均を指定する場合の記入例
 対象テーブル：様式1_ペイロードH26以降

#	カラム名	属性名	...	集計条件	項目仕様	条件等記入欄
6	CODE	コード			絞込み条件	コード=A001010
11	PAYLOAD3	ペイロード3		平均		

コード	ペイロード種別	レコード必須条件等有	連番	ペイロード番号	項目必須条件有	項目名	内容（入力様式等）
A001010	患者プロフィール/身長・体重	○	-	2	○	身長	センチメートル単位入力 例 156
				3	○	体重	キログラム単位入力（小数点第一位まで） 例 52.5、53.0

図7-1. 様式1のペイロードの定義(A001010:患者プロフィール/身長・体重)の抜粋

(3) 絞込み条件の指定の例

絞込みの条件においても、コードの指定が必要となります。

例. 診断情報 / 併存症 の ICD10コード が I212 または I213 のものを指定する場合の記入例
 対象テーブル：様式1_ペイロードH26以降

#	カラム名	属性名	...	集計条件	項目仕様	条件等記入欄
6	CODE	コード			絞込み条件	コード=A006040
10	PAYLOAD2	ペイロード2			絞込み条件	コード and ペイロード2 ペイロード2=I212 or I213

コード	ペイロード種別	レコード必須条件等有	連番	ペイロード番号	項目必須条件有	項目名	内容（入力様式等）
A006040	診断情報/併存症	▲	○	2	○	ICD10 コード	入院時併存症名に対する ICD10
				3	-	空欄	空欄
				9	○	入院時併存症名	入院時点で既に存在していた傷病名

図7-2. 様式1のペイロードの定義(A001010:患者プロフィール/身長・体重)の抜粋

10. 様式3の指定について

様式3は医療機関からの提出時はMicrosoftExcelのファイルで提出いただいておりますが、DPCデータベースではこれをデータベースに格納しています。条件等の指定にあたっては次のようにお願いいたします。

(1) 共通の事項

様式3に関する条件等を指定する場合には、「名称1」「名称2」を必ず指定するようお願いいたします。また「該当年月」を指定する必要がある場合はあわせて指定をお願いいたします。

DPCデータ提供依頼テンプレート(集計)		テーブル名		D002_FORM3(様式3)				
集計期間	年	月	年	年度指定確認	× 集計期間を指定してください。			
#	カラム名	属性名	データ型	最大桁数	集計条件	項目仕様	条件等記入欄	備考
1	FACILITY_CODE	施設コード	文字	9				
2	NAME1	名称1	文字	1000				
3	NAME2	名称2	文字	1000				
4	CONCD_MO	該当月	文字	4				月を格納。 例: 2016年4月のデータ →4 ただし、月によらないデータ項目(開設者コードなど)は0を設定する。
5	ATAI	値	文字	254				
6	CONCD_PRD	該当年月	文字	6				西暦年4桁と月2桁で格納。 例: 2016年4月データ →201604 ただし、月によらないデータ項目(開設者コードなど)は0が格納されています。

図8-1 様式3の集計条件等の指定用テンプレート

①「名称1」「名称2」の指定方法

「名称1」および「名称2」は以下のように指定いただくようお願いいたします。

「名称1」は区分番号を含む名称を以下を例に指定してください。

様式3-1 =入力必要箇所

施設コード:

施設名:

調査年月:

25年	26年	26年	26年								
4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
1日											

届出病床数を記入して下さい。	届出病床数											
届出入院料 種別	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
病床総数 ※1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
医療保険 総数 ※2	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
介護保険 総数 ※3												
その他病床数 ※4												
A100 一般病棟入院基本料												
1 7対1入院基本料												
7対1入院基本料(経過措置)												
7対1特別入院基本料												
2 10対1入院基本料												
10対1特別入院基本料												
3 13対1入院基本料												
4 15対1入院基本料												
A101 療養病棟入院基本料												
1 療養病棟入院基本料1												
2 療養病棟入院基本料2												

「名称1」は以下のように区分番号を含めて「名称1」の条件としてご指定ください。

例1: 名称1 = A100 一般病棟入院基本料
例2: 名称1 = A101 療養病棟入院基本料
例3: 名称1 = A102 結核病棟入院基本料

「名称2」は以下のようにセルの内容を「名称2」の条件として指定してください。

例1: 名称2 = 1 7対1入院基本料
例2: 名称2 = 7対1入院基本料(経過措置)
例3: 名称2 = 7対1特別入院基本料

図8-2「名称1」と「名称2」の説明

例. A100 一般病棟入院基本料 7対1入院基本料(経過措置) を指定する場合の記入例

対象テーブル: 様式3

#	カラム名	属性名	...	集計条件	項目仕様	条件等記入欄
2	NAME1	名称1			絞込み条件	名称1 = A100 一般病棟入院基本料
3	NAME2	名称2			絞込み条件	名称2 = 7対1入院基本料(経過措置)

②「該当年月」の指定方法

「該当年月」は西暦年4桁と月2桁で格納されています。#6「該当年月」は下記の通り6桁の数字で条件指定してください。

例: 調査年月が25年4月データ → 201304 を指定してください。

例. 調査年月が平成25年4月(2013年4月)のものを絞込み条件として指定する場合の記入例

対象テーブル: 様式3

#	カラム名	属性名	...	集計条件	項目仕様	条件等記入欄
6	CONCD_PRD	該当年月			絞込み条件	該当年月 = 201304

月によらないデータ項目（開設者コードなど）の場合、「該当年月」には0が格納されています。この場合は、#6「該当年月」は0を条件指定してください。対象項目として開設者コードならびに地域医療への貢献に係る評価について以下の通り例示いたします。

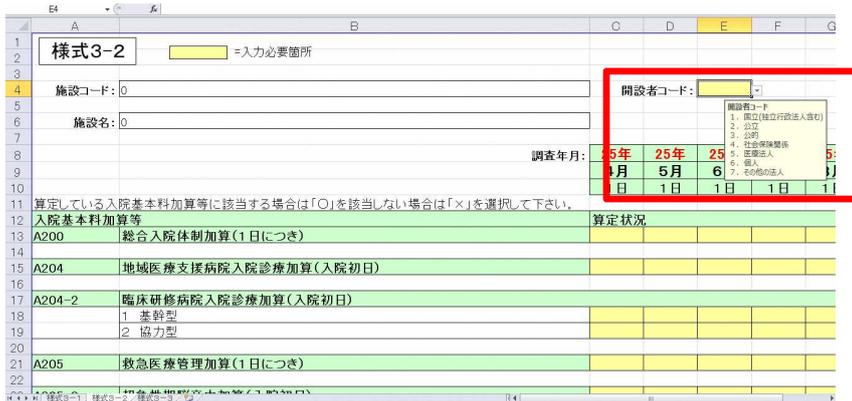


図8-3.様式3において月によらずに格納しているデータ項目例1（開設者コード）

例. 開設者コードが1(国立)と2(公立)のものを指定する場合の記入例
対象テーブル : 様式3

#	カラム名	属性名	...	集計条件	項目仕様	条件等記入欄
2	NAME1	名称1			絞り込み条件	名称1 = 開設者コード
3	NAME2	名称2				
5	ATAI	値			絞り込み条件	名称1 and 値 and 該当年月 値 = 1 or 2
6	CONCD_PRD	該当年月			絞り込み条件	該当年月 = 0